

山口大学地域防災・減災センター

第3回

防災・減災講演会

主催：山口大学地域防災・減災センター

共催：山口大学グローバル環境・防災学研究会

2021年

参加費：無料 定員：500名

11月22日 月 15:00～16:30

Zoomによるオンライン開催（待機可能14：50～）

豪雨災害と気候変動適応

講師

中北 英一 教授



京都大学防災研究所 所長

専門はレーダー水文学、水文気象防災学。気象レーダーを用いた豪雨・洪水予測、気候変動による災害環境への影響評価に長年携わるとともに、ハリケーン・カトリーナ等の国内外の災害調査にも従事。土木工学と気象学を融合した防災研究をけん引している。

地球温暖化の影響を受けた豪雨災害がすでに起き出しています。なぜ温暖化の影響が出ているとわかるのでしょうか？豪雨は将来どうなると予測されているのでしょうか？また、その変化にどう適応して行くべきなのでしょうか？ご講演ではこれらについてお話いただきます。

お申し込み方法

本講演会はZoomウェビナーを利用します。山口大学地域防災・減災センターのホームページより**11/18（木）までに事前申込**をお願いいたします。



土木学会認定CPD 1.5単位

【お問い合わせ・お申込み】

山口大学 地域防災・減災センター

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1

TEL:0836-85-9348

E-mail: cldpm@yamaguchi-u.ac.jp（担当：山本）



山口大学 地域防災・減災センター



<http://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~cldpm/index.html>